



F·Marinos Sports Club
REPORT 2023



この街が、「100年先」も、 「夢」と「幸せ」に溢れる街であるために。

あらゆる人がスポーツで「夢」を追うことができる、
あらゆる人がスポーツで「幸せ」になれる地域社会へ。
この街のすべての人と、共に。

一般社団法人F・マリノススポーツクラブ

スポーツが持つ無限の可能性に挑戦し、 地域社会と共に「夢」と「幸せ」、そして「未来」を創出する。



スポーツで繋がる、創る

スポーツのチカラで人と人を繋ぎ、地域社会の未来創造のエンジンに

スポーツを、レクリエーションや競技としてだけではなく、人と人を繋ぎこの街の未来を創るエンジンに。より良い地域社会を創るために、あらゆるテーマで、多くの仲間と。

F・マリノススポーツクラブは全ての人と、スポーツのチカラでこの街の未来を創ります。



あらゆる人に、スポーツを

あらゆる人がスポーツを楽しみ、夢を追うことができる環境・機会を創出し、
地域社会をスポーツでもっと幸せに

誰もがスポーツを楽しむことができ、誰もがスポーツで夢を追いかけることができる。そんな街になるように、F・マリノススポーツクラブは、この街の皆さんと手を取り合って歩んでいきます。



この街から、世界へ

世界で活躍できる選手を育成し、子どもたちと地域社会に夢と未来を

この街の子どもたちと共に無限の可能性を追求し、子どもたちに世界への夢と未来を。

世界中でプレーされているサッカーだからこそ見る事ができる夢と未来を、この街の皆さんと一緒に追いかけます。



スポーツで繋がる、創る



スポーツのチカラで人と人を繋ぎ、地域社会の未来創造のエンジンに

スポーツには、チカラがあります。人と人を繋ぎ、人の心を動かすチカラがあります。そのチカラで、この街で困っている人を助けることはできないか。この街に楽しいことをもっと増やすことはできないか。一人ではできないことも、沢山の仲間となら実現できる。スポーツを、レクリエーションや競技としてだけではなく、人と人を繋ぎこの街の未来を創るエンジンに。より良い地域社会を創るために、あらゆるテーマで、多くの仲間と。

F・マリノススポーツクラブは全ての人と、スポーツのチカラでこの街の未来を創ります。

ホームタウントリコロール化

ホームタウンをトリコロールに染めることで、街に彩りと活気を創出します。

小机歩道壁装飾



記念艦三笠トリコロールライトアップ



商店街フラッグ



新横浜町内会



新横浜駅ペDESTリアンデッキ



F・マリノス通り(新横浜2丁目)



応援ショップ



中山商店街



F. Marinos Sports Park

Tricolore Base Kurihama

「F. Marinos Sports Park -Tricolore Base Kurihama-」オープン

2023年、横須賀市久里浜にF.マリノスのトップチーム新練習場となる「F.マリノススポーツパーク」がグランドオープンしました。トップチームのトレーニング施設として充実するだけでなく、より「市民が集いやすい場所」を目指して様々な取り組みを行っています。F.マリノスと横須賀市、久里浜の地域の皆さまと協働し「スポーツのチカラ」でホームタウンをさらに盛り上げて行きます。

F.マリノススポーツパーク オープニングセレモニー



F.マリノススポーツパーク KICK OFF DAY



F.マリノスくりはまカップ



F.マリノスKURIHAMAカレー



浦賀警察署 武道始式



久里浜駅自転車等駐車場



消防団第40分団詰所



久里浜小学校児童メッセージ



久里浜F.マリノス通り



久里浜商店街



スポーツで繋がる、創る

住みやすい街にするために

ファン・サポーター、地域の皆さんと一緒に、ホームタウンの様々な課題解決に向けて取り組み、より良い街づくりを目指します。

清掃&トリコロール化活動

ホームタウンに暮らす人々と繋がり、ホームタウンにトリコロールの彩やマリノスファミリーを増やしていく活動を行っています。



美しい地球を守るために

海洋プラスチックごみの削減や、様々な環境問題に対して、プロスポーツクラブならではの取り組みを行い、次の世代のために美しい地球を守ることを目指します。

LEADS TO THE OCEAN 海につづくプロジェクト

スポーツと清掃活動を軸に、海・自然環境への意識を高め、次世代に美しい自然を残すためのプロジェクト。

「海にゴミは行かせない」を合言葉に、街から海に流れるごみを減らし、本来の美しい海・環境を取り戻すためにホームゲームを中心に活動を行っています。



SHIBA-Up 特別授業・贈呈式

人工芝のごみを新たなスポーツ用品へとアップサイクルする事業を行っています。



THINK THE BALL by fowald™

気象変動問題の解決に取り組むJリーグとNTTグループによる気候アクションプロジェクト。



F・マリノスSDGs FES 2023

難しいイメージのあるSDGsについて、まずは気軽に参加してみて、楽しみながら理解を深め学べるイベントとして実施しました。

横浜F・マリノスSDGsロゴ SDGsの活動を「船」で表し、17のゴール達成に向けて航海する姿を表現しています。



スポーツ中の突然死ゼロを目指して

AEDやCPRの使い方など命をつなぐためのアクションをマリノスファミリー全体、そしてホームタウンの子どもたちなど一人でも多くの方に知ってもらうために「#命つなぐアクション」として、様々な活動に取り組んでいます。日本体育大学救急医療学科と協定を締結し、講習会の開催のほか、日産スタジアムのホームゲームでは、AEDと救護セットを携行したスタッフがスタジアム内を巡回するなど、救える命を一つでも増やすために活動しています。

#命つなぐアクション

講習会



AED・CPR体験ブース



日本体育大学による救護サポート



交通事故をなくすために

悲しい交通事故から子どもたちを守るために、港北区安全安心大使を務めるマリノスケやトリコロールマーメイズが港北区内の小学校を訪問するなど、交通安全の大切さを伝えています。

はまっ子交通あんぜん教室



港北区新入生へのランドセルカバー贈呈



交通安全見守り・ひとこえ運動



港北警察署 感謝状贈呈式

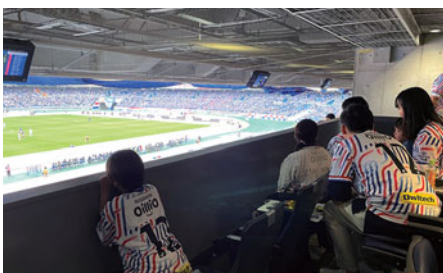
港北区内で実施している「はまっ子交通安全教室」の活動に対して感謝状が贈呈されました。



シャレン!(社会連携活動)

社会課題や共通のテーマ(教育、ダイバーシティ、まちづくり、健康、世代間交流など)に、地域の人、企業や団体、自治体、学校などとJリーグ、Jクラブが連携して取り組んでいます。

いちごpresents フレンドリールーム



スポーツだいすき!(大和市出前講座)



シャレン!で献血



スポーツで繋がる、創る

啓発活動

ホームタウンの行政や団体の活動に、啓発活動や広報など様々な形で協力し応援しています。

F・マリノスと献血を応援!! キャンペーン2023



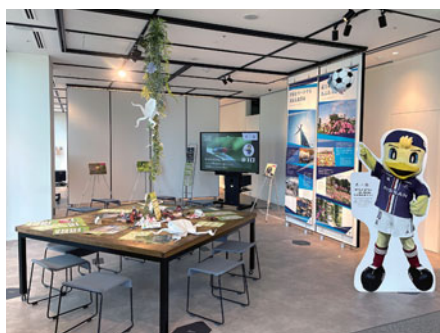
令和5年度 神奈川県献血推進功労者知事表彰受賞



横浜市との「生物多様性に係る普及啓発協定」の締結



生物多様性 展示イベント



生きもののつながり×サッカーin洋光台



赤い羽根共同募金



歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2023」公式アンバサダー



神奈川県警察本部「交通事故防止メッセージ動画」



ホームタウンの盛り上げに向けて

ホームタウンの人々に「夢」や「活力」をもたらし、今よりもっと地域を盛り上げるために、行政や様々な団体と一緒に地域の活性化に繋がる活動を行っています。

山根陸選手 港北一日区長



神奈川県立こども医療センター クリスマス献血・病棟訪問



THANKS DAY

F・マリノススポーツクラブを日頃から支えていただいているステークホルダーや、賛助会員の皆様との交流イベントを開催しました。



よこすかポートマーケットイベント



磯子区商店街朝市



横浜マラソン2023



中山まつり



よこすかカレーフェスティバル



日産CUP争奪 第49回神奈川県青少年サッカー選手権



大和市赤い羽根共同募金キャンペーン「F・マリノスと遊ぼう!」



センター北まつり



ハマせんこどもまつりin小机駅



スポーツで繋がる、創る

子どもたちに「夢」を

巡回授業やイベントを通して、未来ある子どもたちに「夢を持つことの素晴らしさ」を伝える活動を行っています。

キャリア教育 ホームタウンの中学校・高校を対象に「働く」ことの意義や目的、F・マリノスの仕事内容などを伝えています。

鴨居中学校 校外学習活動



食育講習会 ホームタウンの中学校を対象に、正しい食習慣、年齢に応じた好ましい食生活に関する知識を伝えています。

横浜市中学校給食 食育コラムリレー

横須賀市学校給食「横浜F・マリノス応援献立」



横浜F・マリノスプロジェクト F・マリノスのスタッフ体験として、各グループごとにテーマを決め考える取り組み。

横浜瀬谷高校 カーボンニュートラルプロジェクト



手紙の書き方授業(選手母校)

原小学校80周年記念行事「ようこそ先輩」
(栗原クラブシップ・キャプテン母校訪問)



復興応援活動

東日本大震災等で繋がりができた地域や、災害に巻き込まれた地域を応援する活動を継続的に実施しています。

岩手県山田町 訪問



宮城県東松島市 訪問



ホームゲーム招待 (山田町・東松島市の少年少女サッカーチーム招待、両チーム対戦「絆マッチ(前座試合)」)



チカラをひとつに。「JリーグTEAM AS ONE募金」



あらゆる人に、スポーツを



あらゆる人がスポーツを楽しみ、夢を追うことができる環境・機会を創出し、地域社会をスポーツでもっと幸せに

時には、感動と興奮を。時には、カラダを動かす爽快さを。そして時には、共に楽しむ仲間を。世代・性別・国籍・宗教・障がいの有無。あらゆる垣根を越えて、全ての人の毎日にポジティブな彩りを与えてくれるもの、それがスポーツです。誰もがスポーツを楽しむことができ、誰もがスポーツで夢を追いかけることができる。そんな街になるように、F・マリノススポーツクラブは、この街の皆さんと手を取り合って歩んでいきます。

横浜F・マリノスフットボール

Jリーグ初の「知的障がい者サッカーチーム」として2004年に発足。2023年に20周年を迎えました。現在約100名が在籍し、楽しむ、技術を習得するだけでなく、サッカーを通じて時間を守る、挨拶をするなど社会人としての成長を目指しています。

20周年記念ホームゲーム挨拶

ホームゲーム前座試合



全国障がい者サッカークラブ選手権～ジャトコカップ2023～

TSUKUI CUP (神奈川県FIDサッカーリーグ)

横浜社会人サッカーリーグ



F・Marinos Sports Park 紅白戦

マンチェスター・シティ フットボール フェスティバル

SDGs FES



共生社会の実現へ

障がいのある方もスポーツを通じて身体を動かすことの楽しさや、大切さを知ってもらうために運動教室を実施しています。

Powerd by JATCO 横浜F・マリノスカップ 第18回電動車椅子サッカー大会

電動車椅子サッカーの魅力伝えると共に、地域社会の障がい者スポーツに対する理解度、関心度の向上、競技の普及・育成を図ることを目的に2002年より大会を開催しています。



電動車椅子サッカー日本代表壮行セレモニー

電動車椅子サッカー体験会

大和市障がい者サッカー教室



横須賀市立養護学校サッカー教室

特別支援学校サッカー教室

神奈川県障がい者チア教室



ふあんタイム

知的・発達に障がいのある小学生を対象としたサッカー教室を定期的実施しています。



あらゆる人に、スポーツを

ふれあいサッカープロジェクト

年齢、性別、経験や障がいの有無に拘わらず、誰もが気軽にサッカーやスポーツを楽しめる環境づくり、身体を動かす大切さを伝える活動を行っています。

エンジョイフットボール



WOMANサッカー



ランニングクラブ



企業版ふるさと納税活用 横須賀市巡回スポーツ教室



横浜F・マリノス×いちご よこすかウォーキング



女性運動プログラム(神奈川県委託事業)



横浜F・マリノスふれあいデイキャンプ



いきいきふれあい南なんデー「親子でチアストレッチ教室」



鴨居中学校「和みルーム」



ウォーキングフットボール



ボッチャ体験会



認知症予防プロジェクト



ホームタウン「夢」プロジェクト F・マリノスに在籍したOBが、少年少女サッカーチームの練習と一緒に参加し、子どもたちが普段聞くことのできない思いや悩みについてOBと会話したり、元プロサッカー選手の技術の高さを身近で感じることで、子どもたちに「夢」や「目標」を持つ大切さを伝えています。



サッカー食育キャラバン

小学校の体育の授業でボールを使った運動教室(サッカー)の実施と「食」の大切さを伝える活動を30年以上継続して行っています。



ふれあい活動実績

「ふれあい」の数だけ、この街に笑顔が増えていく。

主なふれあい活動 (2023年1月~12月)	回数	人数
横浜市スポーツセンター	42	1,096
横須賀フットサル	29	604
WOMANサッカー(成人女性)	37	574
エンジョイフットボール(成人)	31	1140
ふあんタイム(障がい者サッカー教室)	26	189
フトゥーロ	90	113
その他サッカー教室	53	1,663



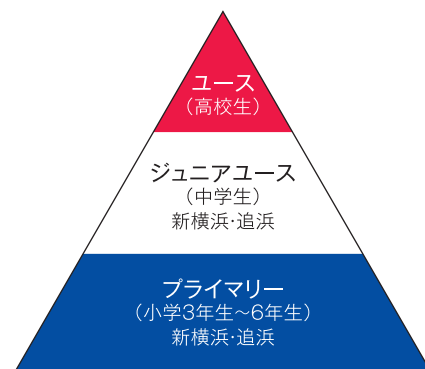
この街から、世界へ

世界で活躍できる選手を育成し、子どもたちと地域社会に夢と未来を

「世界で活躍できる選手を育てたい」この街で育ち「トリコロールの誇り」を持った選手が、一人でも多く世界の舞台で活躍する。それが、F・マリノススポーツクラブが実現したい未来。この街の子どもたちと共に、この街で育った選手が世界を相手に戦うという夢を。世界中でプレーされているサッカーだからこそ見ることができる夢と未来を、この街の皆さんと一緒に追いかけます。

アカデミー

Jリーグ開幕以前の1986年に育成組織を設立し、長い歴史の中で数多くのプロサッカー選手、そして日本代表を輩出してきました。世界と戦うことを目指して約210名が活動しています。



■主な年代別日本代表候補選手

- U-18：池田春汰 畑野優真
- U-17：望月耕平
- U-15：浅田大翔 田中陽瑛

世界で活躍できる選手を育てるために

アカデミーの選手一人一人が、将来の夢や目標に向かってチャレンジする姿勢を育てるために、キャリアデザインのサポートを実施しています。研修や勉強会、職場体験などトレーニング以外の時間も大切にしています。また、地域や周囲の人々への感謝の気持ちを込め、定期的に清掃活動を実施しています。

プレ・プロフェッショナル研修



SDGs勉強会



よのなか科(職業体験)



ユース 在席人数[46名]

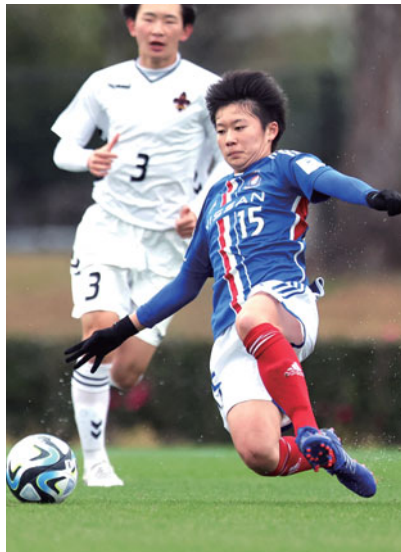


主な戦績

全国優勝 8回

2023年 日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会 ベスト8

ジュニアユース 在席人数[新横浜48名][追浜49名]



主な戦績

全国優勝 9回

2023年 高円宮杯 JFA U-15サッカーリーグ 関東1部 2位

プライマリー 在籍人数[新横浜34名][追浜30名]



主な戦績

全国優勝 3回

世界大会 3位 1回

2023年 JFA全日本U-12サッカー選手権大会 ベスト16

この街から、世界へ

スクール

マリノスサッカースクールは、1985年日産サッカースクールとして発足し、創設30年を超える歴史あるサッカースクールとして、現在約3,000名の会員が在籍しています。スクール創設当初より「真のスポーツマン」を育てることを目的として「Players First」を大切に、幼児～中学生までの体力作り・サッカーの技術向上だけでなく、マナーや協調性、自主性を養い、心身の成長を促し、F・マリノスの一員として地域に貢献できる人材を育成しています。2018年度より、新たに大人クラスを開校し、生涯スポーツとして子どもたちだけでなく、大人もサッカーを楽しめる環境づくりをスタートしました。サッカーを通して地域に根ざした運営を行うことで、優秀な選手・人材を世界に輩出していくこと、サッカースクールに関わった全ての子どもたちの人生がスポーツを通して豊かに、そして社会に貢献できる人材を育成していくことを目指します。



スクール指導コンセプト

「サッカーを通して子どもたちの未来をつくる」を合言葉に、4つのコンセプト「Enjoy=楽しむ」「Aspiration=向上心」「Independent=自立」「Thinking=考える力」を大切にスタッフ一同、指導に当たっています。

Enjoy
楽しむ



Aspiration
向上心



Independent
自立



Thinking
考える力



北エリア		中央エリア		南エリア		大人
	会員数		会員数		会員数	会員数 [251名]
新吉田校 (横浜市港北区)	[310名]	大和校 (大和市)	[237名]	追浜校 (横須賀市)	[299名]	スペシャルクラス (選抜クラス) 会員数 [186名]
小机校 (横浜市港北区)	[158名]	二俣川校 (横浜市旭区)	[428名]	リーフスタジアム校 (横須賀市)	[244名]	
東山田校 (横浜市都筑区)	[341名]	Shunsuke Park校 (横浜市西区)	[184名]	京急上大岡校 (横浜市港南区)	[311名]	
中山テクニカル校 (横浜市緑区)	[125名]			トリコロールベースス久里浜校 (横須賀市/2023年開校)	[40名]	
ライフネット菅田校 (横浜市神奈川区)	[70名]					

(合計: 3,184名)

サステナブル オフィシャルスポンサー



サステナブル DX推進パートナー



サステナブル ホームタウン Rethink パートナー



サステナブル スポーツテクノロジー & エンタテインメントパートナー



サステナブル 共生社会創造パートナー



サステナブル 復興応援パートナー



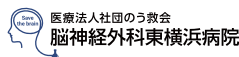
サステナブル グローバル 人材育成パートナー



サステナブル フードサポートパートナー



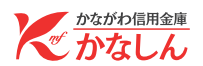
サステナブル メディカルサポートパートナー



サステナブル エデュテインメントパートナー



F・Marinos Sports Park Partner



ホームタウン「夢」プロジェクト



賛助会員

Annex R&D株式会社 インテック株式会社 株式会社インフィニティ AKマシナリー株式会社 株式会社エスアール企画 株式会社エヌディーヴィ MTJ株式会社 かながわ信用金庫 学校法人上白根学園 上白根幼稚園 木村金属工業株式会社 株式会社共立メンテナンス
 キンコーズ・ジャパン株式会社 QUEBRA VILLAGE さくら不動産管理株式会社 株式会社三我 株式会社ジェスコ 一般財団法人シティサポートよこすか 株式会社じゅうしん 株式会社住ゴム産業 学校法人聖心学園 積水樹脂株式会社 豊洲 大本山總持寺
 株式会社ソノネクスト 田中・石原・佐々木法律事務所 弁護士 佐々木好一 T&N保険サービス株式会社 トリキョーフードサービス株式会社 日産スタジアム施設管理共同企業体(株式会社ハリマビステム・西田装美株式会社・株式会社協栄) ニンターメンテナンステクニクス株式会社
 株式会社ハース ヒトヒト株式会社 ブルスク興業株式会社 株式会社フレックスホーム 株式会社プロント 株式会社北斗 株式会社マコト 株式会社三好商会 ユニプレス株式会社 株式会社横浜アーチェスト 一般社団法人横浜サッカー協会



一般社団法人F・マリノススポーツクラブ

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-6-3 DSM新横浜ビル5F
TEL:045-285-0674 (地域連携本部)
FAX:045-285-0688
MAIL : yfm-hometown@marinos.co.jp
OFFICIAL HOMEPAGE <http://www.f-marinos-sportsclub.com/>